

令和 6 年度(2024 年度)

事業報告書

特定非営利活動法人日本水中ロボネット

1 事業の成果

水中ロボットを使った競技会等を通じて、高校、大学等における水中ロボット工学への取り組みを支援した。このことにより、次世代の水中ロボット工学及び水中工学に関する研究開発及び教育の推進に寄与した。
今年度は水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2024 と第 9 回水中ロボットフェスティバル、水中ロボットセミナーを開催したほか、Maker Faire Tokyo 2024 に出展した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【6,262】千円)

定款に記載された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益対象 者 範囲	受益対象 者 人数		事業費 (千円)
水中ロボットを 使った競技会	水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2024 を開催した。今年も AI チャレンジ部門とフリー部門、ジュニア部門、ビデオ参加部門を行った。ビデオ部門の主な対象は、遠隔地に居住するなどして現地参加が困難なチームである。また、会場の様子を YouTube で配信した。	8 月 24 日 ～25 日	海洋研究開発機構横須賀本部およびオンライン	11 人	会員・一般	190 人		1,698 千円
水中ロボットを 使った競技会	第9回水中ロボットフェスティバルを開催した。また、岩国市の連携行事として水中ロボットプログラミング教室と水中ロボットワークショップ「洋上風力発電模型」を開催した。	8月23日～ 25 日	山口県岩国市の岩国海洋環境試験評価サテライト (IMETS) および岩国市民文化会館	5 人	会員・一般	250 人		4,482 千円
普及、啓発及び 推進に関する事業	水中ロボットコンベンションの 1 部門として水中ロボットセミナーを開催した。セミナーでは水中ロボットの開発と利用の最先端で活躍する 2 人の専門家を招いて、その現状を分かりやすく説明してもらったほか、昨年の水中ロボットコンベンション in JAMSTEC の優勝チームを招き、その経験談やその後の展開などを紹介してもらった。	7 月 15 日	オンライン	4 人	会員・一般	78 人		14 千円
普及、啓発及び 推進に関する事業	Maker Faire Tokyo 2024 に出展し、当 NPO の活動内容を紹介するとともに、水中ロボットの展示や動画、ポスターを通して水中ロボットの展示・実演を行った。	9 月 21 日 ～22 日	東京ビッグサイト	2 人	会員・一般	2,000 人以上		62 千円
普及、啓発及び 推進に関する事業	HP および SNS での情報発信	通年	オンライン	3 人	会員・一般			6 千円

(2) その他の事業 なし